

# はくさん

第45巻 第2号

## 目次

P 1  
白山開山 1300 年で  
にぎわう白山室堂

P 2  
白山登山道の魅力  
とルート紹介  
村中 克弘

P 8  
狩猟鳥獣と猟師とジ  
ビエ料理  
長田富士子

P12  
マダニ類に気をつけ  
ましようー加賀地域  
で確認されたマダニ  
類についてー  
平松 新一

P16  
センターの動き



## 白山開山 1300 年でにぎわう白山室堂

白山は、養老元年（717）に越前の僧「泰澄」<sup>たいちょう</sup>が開山したとされ、平成 29 年（2017）は開山 1300 年にあたります。各地でその記念事業が開催され、白山室堂でも建て替えられた奥宮祈禱殿<sup>おくのみやきどうでん</sup>での祭事や室堂ビジターセンターでの催しに多くの参拝者や登山者でにぎわいました。

家族や仲間とスポーツ・レジャーとして白山に登るのも楽しいですが、白山信仰の歴史や史跡・文化財、またそれらに関わった人々の思いに触れ、往時の白山の姿に思いを馳せて登ることは、より深く白山を知ることにつながります。

禅定道を歩く、泰澄の足跡をたどる、全国の白山神社を参拝する、白山が見える山に登る……。開山 1300 年を機に様々な角度から白山を見つめなおし、未来の白山の姿を想像してもよいのではないでしょうか。白山の恩恵に感謝（畏敬）し、自然災害に恐怖（畏怖）する心はこれからも変わらないものかもしれません。

（中村真一郎・白山室堂ビジターセンター所長）

# 白山登山の魅力とルート紹介

村中 克弘（白山自然保護センター）

## 最近の白山登山者の動向

今年、越前の僧、泰澄大師が初めて白山に登頂したと伝えられている717年から、ちょうど1300年目の年にあたることから、地元白山市をはじめ岐阜県、福井県などでいろいろなイベントが開催されるなど、白山に対する関心が非常に高まった1年となりました。

その開山1300年効果もあったおかげで、平成29年の白山室堂と南竜ヶ馬場の宿泊施設利用者数は、7月の週末が天候に恵まれなかったにもかかわらず、過去5か年平均と比べ6%、1,573人の増加となり、白山室堂では平成16年以降最も多い利用者数となりました。

また、白山山頂付近で唯一のキャンプ場である南竜ヶ馬場野営場では、過去5か年平均と比べ35%と大幅に増加し、平成9年以降最も多く、昭和47年以降でも6番目の多さとなりました。これは山小屋の混雑に悩まされることなくプライベート空間が確保できること、登山用具などの軽量化により手軽にテント泊が可能になったことに加え、若者の登山者の割合が近年増えていることなども要因の一つと推測されます。

一方、平成29年の白山室堂における宿泊施設の都道府県別利用者数は、北陸3県が44%（石川県：35%）となっており、次いで近畿地区の18%、関東及び中部地区からの登山者が各々15%となっています。

このうち関東地区からの利用者数は、北陸新幹線開業前の平成26年に比べ25%の増加となり、今後も増え続けることが期待されます。

白山は、山岳雑誌『山と溪谷』平成28年1月号に掲載された「読者が選ぶ好きな山」で、日本アルプスの著名な山から地元の名山など300近くの山名が挙げられたなかで、14位に選ばれています。

白山には約250種類の高山植物が生育しており、その中にはハクサンと名のつく花が18種類あります。加えて白山以西には2,000mを超える山がないことから、白山を西限とする高山植物が100種類以上あり、昔から花の山として知られています。

また、標高800mから1,600m付近にかけて、日本でも有数のブナ原生林が広がっており、登山道から気軽に見られること、北アルプスなどの山々と比べ、山容がなだらかで、滑落などの危険箇所が少なく、無雪期においては比較的 safely 登ることができる点も、白山の大きな魅力となっています。



弥陀ヶ原より白山山頂を望む



室堂平全景



ハクサンコザクラの群落

## 各ルートの体力強度及び魅力

白山は石川・岐阜・福井・富山の4県にまたがっており、山頂（御前峰 2,702 m）へ通じる登山道は富山県を除く3県から合わせて13ものルートが整備され、いろいろなルートから白山登山を楽しむことができます。

しかしながら山頂を目指す場合、一部のルートを除き距離が長く、場合によっては避難小屋での宿泊を余儀なくされ体力的な負担も大きくなります。そのため登山者は距離が短く、所要時間も少ない別当出合（白山市白峰）から登る砂防新道、観光新道及び大白川（岐阜県白川村）から登る平瀬道の3つのルートに集中しています。環境省が主要登山口に設置している登山者カウンターによれば、この3ルートからの登山者は過去10年平均で年間約4万人で、その中でも最も体力的な負担が少ない砂防新道が登りで約3万人、下りで2万5千人、観光新道が登り5千人、下り9千人、平瀬道では登りで5千人、下りで6千人となっています。

白山は各登山口への公共交通機関の利便性が決して良いとは言えないことから、必然的にマイカーでの利用が大半となっています。また立山黒部アルペンルートのようなマイカーの回送が行われていないため、登山口と下山口が同じかもしくは近くに下山することになります。

前述のデータは別当出合から入山した登山者が、砂防新道、観光新道のいずれかを利用して登下山しており、大白川からは平瀬道を往復する登山者が多いことが推測されます。

白山には、この3つのルート以外にも高山植物の大群落、ブナに代表される原生林、火山活動が生み出した景観、北アルプスの眺望などを楽しめる魅力あふれるルートがあります。多くの方々に楽しんでいただくため、また自分の力量にあったルート選びをすることで遭難事故の防止にも役立てていただくことを目的として、ここでは各ルートの体力度によるグレーディング（順位付け）を行い、その特徴を簡単に紹介します。

なお、体力度のグレーディングにあたっては、鹿屋体育大学山本正嘉教授が考案された計算式を活用させていただきました。既に同様の手法で長野県など6県でも各山域の登山道が公表されています。

また今回、登りと下りで違うルートを選んだ場合でも参考になるよう、別々にグレーディングしました。ルート名は、現地の標識など最も一般的に使われている名称としました。

表1 各登山口から御前峰までの登りのルート別体力度

No	ルート名	登山口	登山口の標高(m) (A)	目的地(御前峰)の標高(m) (B)	登山口から目的地までの標高差(m) (C)= (B)-(A)	登り時のルート中の下り累積標高差(m) (D)	登りの累積標高差(m) (E)= (C)+(D)	距離(km) (F)	コースタイム		コース定数 (H) 注1参照	体力レベル (I)= (H)/10 小数点以下切上	比率
									時間	(G)			
1	砂防新道	別当出合登山口	1,260	2,702	1,442	0	1,442	6.6	4:40	4.7	<b>24.9</b>	<b>3</b>	<b>1.0</b>
2	平瀬道	大白川登山口	1,260	2,702	1,442	0	1,442	7.1	4:50	4.8	<b>25.2</b>	<b>3</b>	<b>1.0</b>
3	観光新道	別当出合登山口	1,260	2,702	1,442	17	1,459	6.5	5:30	5.5	<b>26.5</b>	<b>3</b>	<b>1.1</b>
4	白山禅定道	市ノ瀬ビジターセンター	830	2,702	1,872	58	1,930	10.8	7:50	7.8	<b>36.6</b>	<b>4</b>	<b>1.5</b>
5	楽々新道	新岩間温泉駐車場	795	2,702	1,907	144	2,051	14.3	9:55	9.9	<b>42.7</b>	<b>5</b>	<b>1.7</b>
6	釈迦新道	市ノ瀬ビジターセンター	830	2,702	1,872	287	2,159	15.0	9:35	9.6	<b>43.5</b>	<b>5</b>	<b>1.7</b>
7	岩間道	新岩間温泉駐車場	795	2,702	1,907	179	2,086	14.3	10:25	10.4	<b>44.0</b>	<b>5</b>	<b>1.8</b>
10-2	加賀禅定道	白山一里野スキー場ゴンドラ山頂駅	1,030	2,702	1,672	519	2,191	16.4	10:25	10.4	<b>45.9</b>	<b>5</b>	<b>1.8</b>
8	別山・市ノ瀬道(チフリ尾根)	市ノ瀬ビジターセンター	830	2,702	1,872	513	2,385	16.0	9:40	9.7	<b>46.4</b>	<b>5</b>	<b>1.9</b>
9	鳩ヶ湯新道	上小池駐車場	930	2,702	1,772	683	2,455	15.7	10:40	10.7	<b>48.9</b>	<b>5</b>	<b>2.0</b>
10-1	加賀禅定道	ハライ谷登山口	662	2,702	2,040	469	2,509	16.4	10:45	10.8	<b>49.7</b>	<b>5</b>	<b>2.0</b>
11	石徹白道(南縦走路)	石徹白登山口	952	2,702	1,750	873	2,623	18.2	12:00	12.0	<b>53.8</b>	<b>6</b>	<b>2.2</b>
12	北縦走路	三方岩岳駐車場	1,450	2,702	1,252	1,061	2,313	20.1	14:10	14.2	<b>55.4</b>	<b>6</b>	<b>2.2</b>
13	中宮道	中宮温泉駐車場	661	2,702	2,041	637	2,678	18.7	14:20	14.3	<b>58.5</b>	<b>6</b>	<b>2.3</b>

表2 各登山口から御前峰までの下りのルート別体力度

No	ルート名	目的地 (下山口)	始点 (御前 峰)の 標高 (m) (B)	目的地 (下山口) の標高 (m) (A)	始点から目的 地までの 標高差 (m) (C)= (B)-(A)	下り時の ルート中 の登り果 積標高差 (m) (D)	下りの 累積 標高差 (m) (E)= (C)+(D)	距離 (km) (F)	コース タイム (下り)		コース 定数 (H) 注1参照	体力 レベル (I)= (H)/10 小数点 以下切上	比率
									時間	(G)			
1	砂防新道	別当出合登山口	2,702	1,260	1,442	0	1,442	6.6	3:00	3.0	8.2	1	1.0
2	平瀬道	大白川登山口	2,702	1,260	1,442	0	1,442	7.1	3:20	3.3	8.9	1	1.1
3	観光新道	別当出合登山口	2,702	1,260	1,442	17	1,459	6.5	3:30	3.5	9.3	1	1.1
4	白山禅定道	市ノ瀬ビジターセンター	2,702	830	1,872	58	1,930	10.8	5:30	5.5	14.9	2	1.8
5	楽々新道	新岩間温泉駐車場	2,702	795	1,907	144	2,051	14.3	6:30	6.5	18.7	2	2.3
6	釈迦新道	市ノ瀬ビジターセンター	2,702	830	1,872	287	2,159	15.0	6:45	6.8	20.9	3	2.5
7	岩間道	新岩間温泉駐車場	2,702	795	1,907	179	2,086	14.3	7:05	7.1	20.1	3	2.5
10-2	加賀禅定道	白山一里野スキー場ゴンドラ山頂駅	2,702	1,030	1,672	519	2,191	16.4	7:15	7.3	24.6	3	3.0
8	別山・市ノ瀬道(チブリ尾根)	市ノ瀬ビジターセンター	2,702	830	1,872	513	2,385	16.0	7:40	7.7	25.2	3	3.1
9	鳩ヶ湯新道	上小池駐車場	2,702	930	1,772	683	2,455	15.7	8:10	8.2	27.8	3	3.4
10-1	加賀禅定道	ハライ谷登山口	2,702	662	2,040	469	2,509	16.4	7:45	7.8	25.2	3	3.1
11	石徹白道(南縦走路)	石徹白登山口	2,702	952	1,750	873	2,623	18.2	9:30	9.5	32.9	4	4.0
12	北縦走路	三方岩岳駐車場	2,702	1,450	1,252	1,061	2,313	20.1	11:30	11.5	38.7	4	4.7
13	中宮道	中宮温泉駐車場	2,702	661	2,041	637	2,678	18.7	10:30	10.5	32.5	4	4.0

- (注) 1 必要体力レベルについては鹿屋体育大学 山本正嘉教授の研究成果(出典:『登山の運動生理学とトレーニング学』東京新聞出版部 p128~131)を元に算出。  
 コース定数の算出:  $H = (1.8 * G) + (0.3 * F) + (10.0 * D/1000) + (0.6 * E/1000)$   
 2 目的地(下山時は始点)は御前峰(標高2,702m)とした。  
 3 比率は登り下り共々砂防新道を「1」とした場合。  
 4 コースタイムは『昭文社 山と高原地図 43 白山・荒島岳』記載のコースタイムを適用。  
 5-1 上記表No5、6、7、10-2、10-1のルートは大汝峰巻道・お池巡りコースを経由するルートで算出。  
 5-2 上記表No8、9、11のルートは南竜ヶ馬場・トンビ岩コースを経由するルートで算出。

- 1 砂防新道** 山頂へ通じる登山道の中で体力的には最も負担の軽いルート。またコース途中には避難小屋、トイレも整備され、水場も複数あることから初めて登られる方、団体で登られる場合は特にお薦め。
- 2 平瀬道** 白山の登山道の中では砂防新道、観光新道に次いで利用者が多い。下部はブナ原生林やダケカンバの大木、上部はお花畑や雪渓、御前峰の眺望などを楽しむことができる。
- 3 観光新道** 登りはじめは急坂が続くため、砂防新道より足の負担は大きい。尾根道を登るため好天時は景観が素晴らしい。別当坂分岐より旧越前禅定道を歩く。下りに利用されることが多いが、別当坂分岐からは傾斜が急で滑りやすいので要注意。
- 4 白山禅定道** 平泉寺を起点とする越前禅定道として長い歴史を持つ。現在は市ノ瀬が登山口となる。泰澄大師が白山開山の折り、剃髪したところと伝えられる剃刀窟かみそりがいわやには明治の廃仏毀釈で壊された石仏の残骸があり、往時の歴史をふりかえることができるルートである。
- 5 楽々新道** 七倉山から大汝峰への下り以外はアップダウンがなく、北部登山道の中では名前のとおり比較的登りやすいルート。池塘のある小桜平ちとうや北アルプスの眺めが魅力で、静かな山行が楽しめる。小桜平にある避難小屋は平成22年に建替えられた。
- 6 釈迦新道** 別山・市ノ瀬道同様ブナ原生林が楽しめる。釈迦岳山頂を目的にする登山者も多い。
- 7 岩間道** 白山一里野温泉の泉源となっている岩間温泉元湯から薬師山みこみねを通り楽々新道に合流するルート。東方に地獄谷や火の御子峰の荒々しい山容や北アルプスを望むことができる。岩間温泉元湯からは特別天然記念物「岩間の噴泉塔」が近い。平成27年に岩間温泉元湯までの林道が崩壊したため、当分の間通行不能。
- 8 別山・市ノ瀬道(チブリ尾根)**

白山でも有数のブナ原生林が楽しめる。別山山頂までの往復や、コース途中のブ

ナ原生林を楽しむなど、様々な目的に応じた利用がなされている。一度は歩いてみたいコース。

**9 鳩ヶ湯新道** 山頂（御前峰）までは長大な尾根道でアップダウンも多く体力的にはハードである。日帰りで三ノ峰や別山を目指す登山者や登山口にある刈込池を目的に訪れるハイカーも多い。

**10 加賀禅定道** 平安時代に美濃・越前の各禅定道とともに開かれたとされる歴史のある道で、各所に伝説の残る場所がある。美女坂の頭まではアップダウンが多く体力的には負担が大きいが、美女坂の頭から上部は、池塘やお花畑の中の木道を歩きながら、清浄ヶ原や北アルプスなど素晴らしい景観を楽しむことができる。また百四丈の滝を見ることができる唯一のコースである。

**11 北縦走路** 石川・岐阜の県境稜線を通りゴマ平避難小屋で中宮道に合流するルート。北アルプスの景観を楽しみながら、「仏に会える」と伝承され、修験者が修行したと伝えられる妙法山を通り、もうせん平の池塘では食虫植物であるモウセンゴケの群落やミズゴケ、ミヤマホタルイなどを見ることができる。

**12 石徹白道（南縦走路）**

1000年以上の歴史を有する白山の3つの禅定道の一つである美濃禅定道をたどる登山道。山頂までは長大な尾根道でアップダウンも多く中宮道と並んで体力的にはハードなルート。ルート中には泰澄大師の母が息絶えたという母御石などの伝説地が多くあり、別山平ではニッコウキスゲ、イワショウブなどの群落や大平壁と呼ばれる岩壁をまとった秀麗な別山を望むことができる。

**13 中宮道** 長大な尾根道でアップダウンも大きく体力的には白山のルートの中でも最もハードなルートだが、ブナの原生林、荒々しく崩壊した地獄谷の景観、お花松原の高山植物の大群落、秋まで残る雪渓など魅力満載のコース。



砂防新道 十二曲り付近



観光新道 仙人窟せんじんがいわやより山頂方面を望む



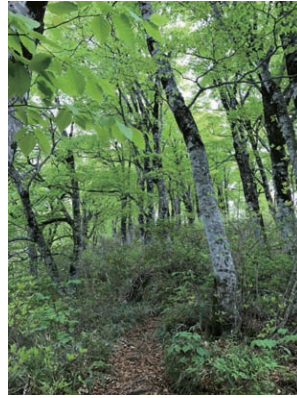
白山禅定道 剃刀窟かみそりがいわや



七倉山付近から望む楽々新道・清浄ヶ原



釈迦新道 釈迦岳前峰から山頂（御前峰）を望む



別山・市ノ瀬道  
（チブリ尾根）  
のブナ林



加賀禅定道 美女坂の頭上部から四塚山方面



加賀禅定道 百四丈の滝展望台より



石徹白道 御舍利山付近より山頂（御前峰）を望む



石徹白道 別山平より別山を望む



念仏尾根より妙法山を望む



中宮道 お花松原より山頂方面を望む

### 白山登山施設の管理

石川県が所有する白山室堂、南竜ヶ馬場の宿泊施設については、県が指定管理者である地元団体と協定を締結し、指定管理者が管理・運営を行っています。また避難小屋、登山道等については、石川県、環境省及び一部は白山市が地元の団体に管理委託を行っています。

登山道の管理は、毎年草刈り等が必要で、特にチシマザサや草本が繁茂している箇所では1年でも

管理を怠ると登山道は草に覆われ、歩きづらくなるばかりか、道を見失うことで遭難にもつながる恐れがあります。

しかしながら、登山道の草刈りは、その目的地まで草刈機や燃料などの重い機材を背負って歩いて登るしかなく、場所によっては目的地まで7～8時間以上も歩かなければならず、避難小屋での宿泊も必要となります。また現場は急峻で足場も悪いことから作業効率も低下するなど、登山道の管理は大変な労力と人員の確保が必要です。

## 白山登山にあたっての注意点

白山登山において注意して頂きたいことが三点あります。

一点目は、7月上旬から10月中旬の週末などのマイカー規制期間中ですが、この期間は市ノ瀬にマイカーを駐車し、主要登山口である別当出合までの6kmをシャトルバスで移動することになります。ところが下山時に最終バスに間に合わず、市ノ瀬まで徒歩で下山を余儀なくされる登山者が見受けられます。

その原因として下山時に膝痛などを発症し、予想外の時間がかかってしまうことなどが考えられます。そのため下りに不安のある方やグループの中で初心者や膝等に不安を抱えるメンバーがいる場合は、十分に時間の余裕を持って下山を開始することが重要です。特に日帰り登山の方は、たとえ目的地である山頂に到達できなくても、時間と相談しながら早めの下山を心がけて下さい。膝痛などが発症しているにも関わらず、時間に追われて下山しなければならないほど辛いことはありません。なお、マイカー規制期間中でもタクシーは別当出合まで通行できます。時間によっては白山市、金沢市、小松市、勝山市などからタクシーを呼ぶこともできますが、当然、多額の迎え料金が発生します。

二点目は、登りで砂防新道を利用する場合、グループの中に体調不良や疲労が激しいメンバーが出た場合のことです。その日の目的地が室堂での宿泊であっても、状況により南竜ヶ馬場の宿泊施設にエスケープすることも念頭に入れて行動することも必要です。特に悪天候時は甚之助避難小屋上の南竜ヶ馬場への分岐(2,080m)から室堂(2,450m)までは、急な登りが続き疲労困ぱいしている登山者にとっては大きな負担になります。また風をさえぎるものがなく休んでいても体温を奪われ、場合によっては危険な状況にもなりかねません。

三点目は、主要地方道白山公園線は大雨により通行止めとなる場合があり、大雨が予想される場合は下山できなくなる恐れがあることです。また、マイカー規制期間中、運行会社である北陸鉄道が大雨や強風等により乗客の安全が確保されないと判断した場合はシャトルバスを運休する場合もありますので悪天候が予想されるときは登山は取りやめることも必要です。

## 最後に

石川県では「石川県白山における火山災害による遭難の防止に関する条例」が施行され、平成29年7月1日より白山の活火山地区(火口域から4kmの範囲)へ登山する者に対して登山届の提出が義務付けられました。

登山届の提出は自らの命を守ることに繋がりますので、入山の際は必ず登山届を提出するようお願いいたします。市ノ瀬、別当出合、加賀禅定道登山口(ハライ谷、白山一里野温泉 Gondola 乗場)、中宮登山口、新岩間温泉登山口の6か所の登山届ポストに届出用紙が設置されています。また、県・警察のホームページや日本山岳ガイド協会が運営する「コンパス」からも届出が可能です。

登山中の遭難や事故は体力に余裕がなくなり、注意力が散漫になったときや、気象条件など状況の急変・アクシデントにより気持ちが動揺したときに多く発生します。

登山は自己責任が原則です。登山前の体調管理はもちろんですが、普段から体を鍛えることで余裕をもって登山できれば、より安全で楽しい登山ができるのではないのでしょうか。

# 狩猟鳥獣と猟師とジビエ料理

長田 富士子（ジビエ利活用アドバイザー）

## 鳥獣の狩猟

石川県では、11月15日から翌年2月15日までが通常の狩猟期間となっています。最近では捕獲促進のため、イノシシとニホンジカについては11月1日から翌年3月31日までを狩猟期間としています。第一種銃猟、第二種銃猟、網猟、わな猟と4種類の狩猟免許で鳥類28種類、獣類20種類を狩猟することができます。その中にはオスしか捕獲できない鳥獣もあります。

また、県下全てで狩猟できるわけではなく、鳥獣を保護すべき場所もあるので、狩猟登録をすると、毎年鳥獣保護区等位置図（通称ハンターマップ）が配布されます。それをもとに狩猟に出ます。

私は、狩猟免許をもって狩猟を行うと同時に、捕獲した獣を有効活用する様々な取り組みを行っています。私が行っている取り組みについて紹介します。



筆者

## 獣害問題

現在、イノシシやニホンジカに畑や山の木が荒らさるという農林被害が発生し、自治体では有害駆除に対して報奨金を出して、被害を食い止めようとしています。

主にイノシシは、箱わなを設置して駆除するのですが、その数も年々増えています。

かつて、石川県にイノシシは生息していましたが、大正期までには絶滅したとのこと。しかし、近年の環境の変化により、北上してきて、加賀地方に生息し始め、さらに能登地方へと移動し、繁殖を繰り返して増えています。

石川県の猟友会会員も高齢化が進み、後継者を増やすための対策として、県では狩猟セミナーなどを開催して、新人ハンターの育成や窓口を広げ入りやすくする活動をしています。

しかしながら、現実、趣味の範囲で狩猟を楽しむ猟師なら休日のみ山などに入るのですが、誰でも入れるわけもなく、先輩猟師の指導の下、約10年は修行です。

## 狩猟獣の有効活用

捕獲された獲物は、猟師みずからが、解体して自家消費などされてきましたが、現在は解体処理施設へ持ち込み適切な処理を施すことが必要となってきました。

しかし、解体処理施設へ持ち込まれないで、無駄に処分される個体も多くなりました。

この問題をなんとかする方法はないかと考えた私は、イノシシやニホンジカの皮や牙、爪を使用した獣皮工芸を始めました。現在は、猪鹿×いしかわで「i s i c a」というブランド名を付け、石川県のファンド事業として製品を販売し、革細工教室などで需要を増やしています。





白山麓製シカ革製品



白山麓製イノシシ革キーホルダー

## ジビエ料理の促進

ジビエ料理店は石川県にも増えてきています。昔は白山麓などの山間でクマを料理していましたが、これがジビエ料理の最初だったと思います。イノシシが増えてきて、温泉宿泊施設での牡丹鍋<sup>ぼたん</sup>提供も印象が強いです。

もともとジビエとはフランス語で「狩猟によって食材として捕獲された野生の鳥獣のこと」全般をさす言葉です。ヨーロッパでは貴族の伝統料理として古くから発展してきた食文化です。大切な命を「いただきます！」という気持ちで、血も骨も食べていました。最近では、石川県でも高級なフランス料理店やイタリア料理店、居酒屋や喫茶店でもイノシシやシカ肉料理が提供されていて、道の駅やスーパーでも精肉されたものが購入できるようになっています。

それでも、まだまだそれらの肉の価格は高いのでなかなか普段使えない、猟師からもらえるからお金を払ってまで購入しないと聞いた声も聞きます。

平成 29 年 4 月に、農林水産省でジビエ利用拡大に関する関係省庁連絡会議が行われました。私も有識者として会議に出席する事になり、全国の情報を得る事ができましたが、同時にテレビ番組に出演し、視聴者の声を聞きました。有害駆除で税金をかけて処分したり、多額の農林被害防止のための政策をやっているにもかかわらず、無関心な人が多いという事にごく然としました。ジビエも流行りて時が過ぎれば、さらに無関心になるかもしれません。

ジビエ料理の良い点は栄養価の高さです。ミネラルが豊富で主にビタミン B と鉄分が多いせいか冷え性の私が今では、冷え知らずになりました。そのおかげで子供がしやすい体にもなり、45 歳で出産をし、病院でも母子共に貧血知らずに医師もびっくりしていました。

五臓を補う肉と言われ、食べた翌日には体調が良いという声も多いです。一方では寄生虫や肝炎の



販売用イノシシ肉スライスパック



鍋用イノシシ肉



イノシシのスペアリブ



イノシシ肉スキレットカレー (Life goes on goes ジビエランチ)

心配も話題になりますが、しっかり加熱処理していれば問題はないです。加熱して食べてください。

石川県では猪肉を猟師からもらう事が多いと講演を行った先々で聞きます。必ず質問されるのですが、猪肉のブロック肉をどのように処理したら食べられるのか？ということです。大抵の方が取り扱いに困るようで、結局は冷凍焼

けしたり、捨てたりしているそうです。そこで思いついたのが、ジビエ料理教室で、ブロック肉の扱い方、いわゆる、スライスする方法を教えることです。それは、ミートスライサーを使用しないで、家庭にあるまな板と包丁で切る方法です。実際、農業関係者の女性を対象に開催したところ、軽く半解凍したところで、1mmを目指しスライスして見せたあと、参加者全員に挑戦していただきました。



ジビエ料理教室

簡単にスライスできることを知ると、その後は主婦でもある参加者は、料理はお手の物で、猪餃子と猪ロールカツを素早く調理してもらいました。参加者の皆様が言った言葉は「これからは捨てないで、安心して調理できる」と。

正直、獣肉解体処理施設を運営する立場としては、肉を購入してもらいたいので、もらうことが多いのは悲しいのですが、猪肉は利活用されることには間違いないので、そこはうれしかったです。



猪肉をスライス

## 狩女の会



人類はその昔、狩猟民族でした。気づけば農耕民族になり、肉より野菜を食べる事が多く、イノシシやニホンジカ、クマを守るという意味で、狩猟への偏見や猟師に対する中傷も見られます。

しかし、私たちは、牛肉、豚肉、鶏肉をスーパーで買い食べています。誰かが命を止め精肉していることも感じることなく、ただ、美味しいというのみです。

だから私はいつしか、すべて意味のある大事な命を無駄にせず、利活用する事で、獲らなければならない命の供養になると考え活動を始めました。

そのうちの 하나가「狩女の会」です。実際に女性は狩猟ができるのか、この疑問に向き合いながら仲間と一緒にがんばっています。私が狩猟免許を取得したのは平成26年ですが、徐々に女性猟師も増えています。しかし、実際、狩猟をしていない女性猟師もいます。

理由は仕事や家庭を優先せざるをえないからだと思っています。もちろん、新人の男性猟師も仕事が優先で先輩猟師についていくことも連れて行ってもらうこともままなりません。女性のみで猟に出られないかと試みますが、やはり、先輩猟師に現場の実態を聞きながらでないとうまくいかないことがあります。

危険も伴いますので、くれぐれも1人で山に入ることや、猟に出たりすることはお勧めしません。仲間である猟師がいてくれることで自分の身を守ることにもなります。

先にも書きましたように、10年近くは修行です。これは実際に猟師になり、猟を始める時にわかります。「狩女の会」も立ち上げた年に話題になり、テレビや新聞などで、取り上げられましたが、まだまだ立ち上げたばかりで全てがうまくいっているわけではありません。

現在、狩女の会は狩猟部、ジビエ料理研究部、広報部と3つに分かれ、情報交換の場として、継続しています。インターネットを使用していることで、全国の女性猟師との繋がりも持てるようになりました。いずれ、それぞれが経験を積んだ時に問題も少しずつ解決すると思っています。

## おわりに

私は猟師、獣肉解体処理施設、ジビエ料理店、獣肉販売業、獣皮工芸をしています。6次産業化事業として全てに通じているので、農林水産省のジビエ利用拡大専門家チーム構成員に任命されました。主に消費拡大のアドバイザーとして、全国での活動が増えていくと思います。

全国約200億円の農林被害が減り、「獲れた獣は資源として無駄な命は一つもない！」という結果になる事を目指します。



獣肉解体処理施設 (Hunter Base Japan)

# マダニ類に気をつけましょう

## —加賀地域で確認されたマダニ類について—

平松 新一（白山自然保護センター）

### はじめに

最近、テレビや新聞でマダニによる感染症やマダニに対する注意喚起の報道を目にするようになりました。ところが実際には、マダニとはどんな生き物で、何が危険なのかよく知らない方も多いのではないのでしょうか。そこで、ここでは、マダニ類の特徴とそれらが媒介する感染症について、さらに石川県、特に加賀地域でのマダニ類の分布の現状についてお話しします。

### マダニとは・・・

マダニは節足動物門、クモ綱、ダニ目、マダニ科に属するグループで、世界では約700種、日本では約50種が記録されています。同じダニ目に属する仲間には、家庭内のじゅうたんや寝具、家具に発生し、アレルギー性疾患の原因となるヒョウヒダニや、食品に発生するコナダニがありますが、これらはマダニとは違う科に属しています。これらのダニは大きさが0.5mm以下で、肉眼ではほぼ確認できませんが、マダニの多くの種は体長が2mm以上あって、肉眼でも容易に確認でき、5mm以上の大型種もいます（写真1）。分布場所も異なり、ヒョウヒダニやコナダニは屋内にいるのに対して、マダニは野外に生息しています。特に野生動物が多い自然が豊かな場所にマダニは多く生息する一方で、民家の裏山や裏庭、農地などにも生息しています。マダニは春から秋にかけてそのような場所の植物の葉陰に潜っており、動物がそこを通った時に体に飛び移り吸血するのです。



写真1 タイワンカクマダニ オス成虫

### 吸血の仕組み

吸血の仕組みは次の通りです。動物にとりついたマダニは、まず耳や股間など比較的柔らかい部位に移動します。そして、口にある鋏角（きょうかく）というはさみのような部位で皮膚を小さく切り裂きます。次に、切り裂いた部分へセメントのような物質を出して皮膚に固着（だうき）し、唾液（だえき）を分泌し吸血します。いったん吸血すると、1週間程度も吸血し続けますが、この唾液には麻酔のような作用をもつ物質が含まれており、そのために吸血されていることに気づかない場合も多いようです。1週間程度吸血を続け満腹状態（飽血）になったマダニ（写真2）は、動物から離れます。



写真2 イノシシを吸血し肥大したタイワンカクマダニ

## マダニが媒介する感染症

近年マダニがクローズアップされているのは、マダニが危険な感染症を媒介するためです。わが国でマダニが媒介する感染症として知られているのは、日本紅斑熱<sup>こうはんねつ</sup>、ライム病、ダニ媒介性脳炎および重症熱性血小板減少症候群（以下SFTS）です。

これらのうち、SFTSは平成25（2013）年に初めて国内での人への罹患<sup>りかん</sup>が報告され、その後平成29年11月1日までに315人の患者が報告されているウイルス性の感染症です。SFTSは西日本に患者が発生しており（図1）、石川県では平成27年に初めて2名の発症例が報告され、そのうち1名は亡くなっています。SFTSには有効な薬剤やワクチンはなく、重症化すると死亡することもある危険な感染症です。

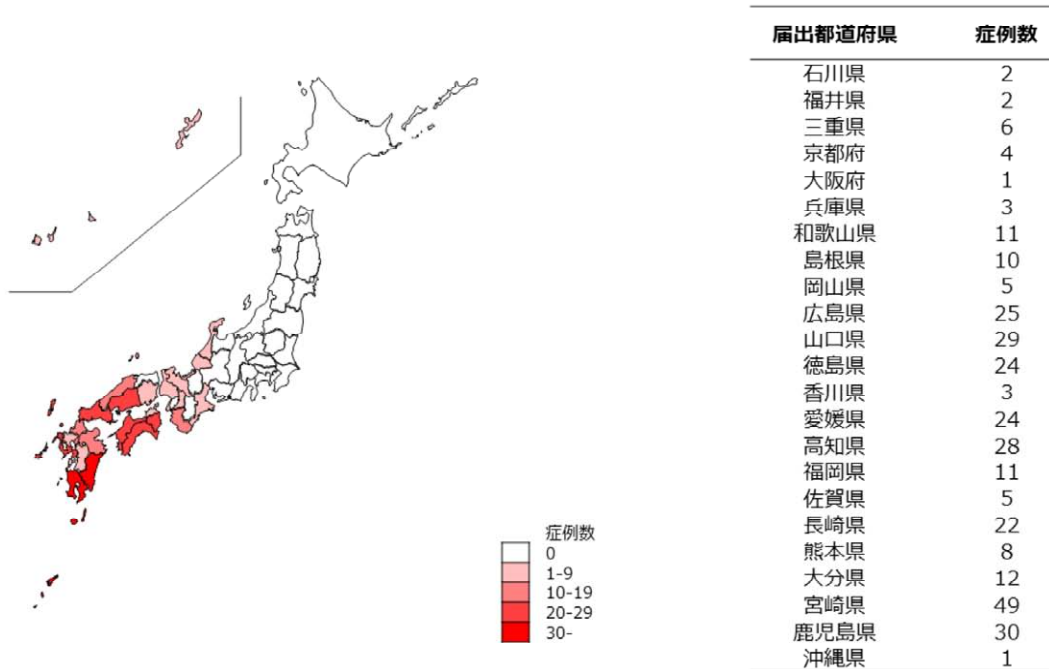


図1 SFTS 症例の届出地域（n=315、平成29年11月1日現在）  
国立感染症研究所ホームページより

## 加賀地域で確認されたマダニ類

平成28年4月15日、白山自然保護センターの職員が動物の調査で小松市<sup>むぎくち</sup>麦口の山林に行った時のことです。藪<sup>やぶ</sup>の中を歩いていると、小さな昆虫のような生物が衣服についていることに気づきました。よく見ると体は丸く、足は8本あります。ダニのようでしたが、体長は5mmくらいあり、今ま

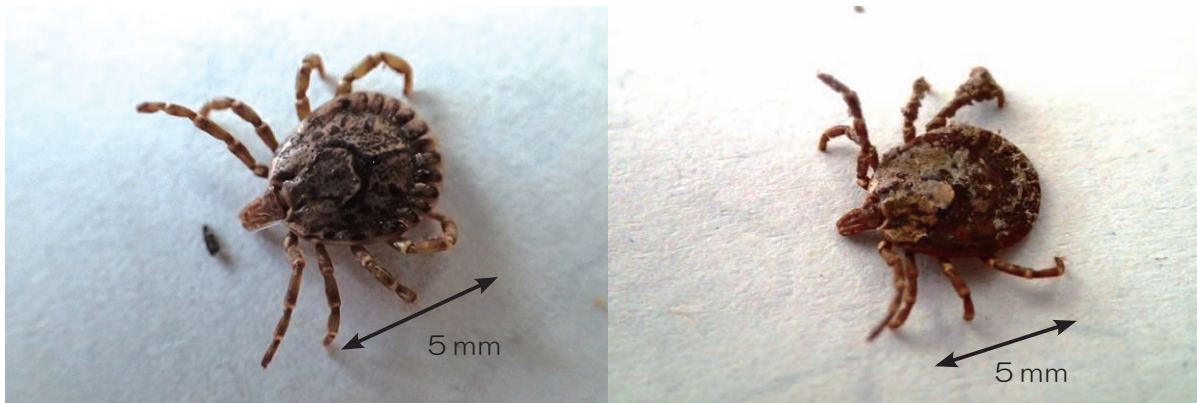


写真3 タカサゴキララマダニ 左：オス成虫、右：メス成虫

で見えてきたダニよりも大きいものでした。さらに、同年4月26日の加賀市四十九院町の調査でも、同じ種類のオスが衣服に付着しているのが確認されました。

そのダニについて、金沢医科大学でダニの研究をされている及川陽一郎先生に調べていただいたところ、タカサゴキララマダニという種類であることが分かりました。このダニのオスには背中全面、メスには背中側の前方にかたい甲羅のような部分があります（写真3）。また、口器は細く前方にのびており、この部分を皮膚に差し込んで吸血します。



写真4 白山市明島町で駆除されたイノシシ  
このイノシシに2種29個体のマダニが付着していた。

加賀地域の2か所でタカサゴキララマダニが採取されたことから、この種類をはじめとしてマダニ類が加賀地域の広い範囲に分布していると予想されました。そこで、有害動物駆除のための罠わなにかかったり、狩猟によって捕獲されたりしたイノシシにどの程度マダニがついているかを調べることにしました。

はじめに調べた個体は平成28年8月18日に白山市吉岡おりわなで檻罠によって捕獲されたイノシシでしたが、その個体からはタカサゴキララマダニ1個体のほかに、タイワンカクマダニが9個体確認されました（表1）。また、10月19日に白山市明島町で駆除された1頭のイノシシ（写真4）からは、タカサゴキララマダニが24個体、タイワンカクマダニが5個体、合わせて29個体ものマダニが確認されました。

さらに、平成29年1月16日には、雪山で狩猟によって捕獲されたイノシシからもタカサゴキララマダニ1頭が確認されました。結局、平成28年度は金沢市、白山市、小松市で捕獲された9頭のイノシシを調べ、そのうち8頭のイノシシから5種63個体のマダニを確認できました。今回の調査から、ほとんどのイノシシにマダニが付着していること、加賀地域の広い範囲に生息していること、マダニが活動しなくなるといわれている冬季でさえもイノシシにマダニが付着していることが分かりました。どうやら私たちが考えている以上にマダニは広い範囲にいて、しかも長い期間活動しているようでした。

表1 イノシシから記録されたマダニ類

捕獲月日	捕獲場所		種名					合計
			タカサゴキララマダニ	タイワンカクマダニ	キチマダニ	オオトゲチマダニ	カモシカマダニ	
平成28年8月18日	白山市	吉岡	1	9				10
8月19日	金沢市	東長江町		1				1
9月6日	金沢市	東長江町		3	3			6
9月6日	金沢市	東長江町		2				2
10月19日	白山市	明島町	24	5				29
11月6日	金沢市	四坊高坂			7	4		11
11月9日	小松市	中海			1		2	3
平成29年1月6日	白山市	柳原						0
1月16日	白山市	木滑	1					1
	合計		26	20	11	4	2	63

イノシシ以外にはニホンジカ 1 頭とニホンザル 1 頭について調べることができました。ニホンジカからはキチマダニ 2 個体とオオトゲチマダニ 1 個体が確認されましたが、ニホンザルからはマダニは確認できませんでした。ニホンザルは群れで活動し、ノミとりと呼ばれる行動をします。ダニが皮膚にとりついたらとしても、その行動によってダニを取ってしまうのかもしれませんが。

### タカサゴキララマダニとタイワンカクマダニ

イノシシに付着していたマダニの中でも、特に多かったのはタカサゴキララマダニとタイワンカクマダニで、この 2 種で全個体数の 70% 以上を占めていました。ところが、これら 2 種は南方系の種で、最近まで石川県では確認されていませんでした。その 2 種が現在これほど多く見つかっているのは、ダニが付着する野生動物の分布状況との関係を考える必要があります。イノシシはもともと石川県ではほとんど見られない動物でしたが、近年急激に石川県内で分布を広げ、個体数も増加の一途をたどっています（図 2）。イノシシに多く付着していたタカサゴキララマダニやタイワンカクマダニは、イノシシとともに分布を広げてきたことが十分に考えられます。特にタカサゴキララマダニは S F T S を媒介することが明らかになっているので、分布拡大により S F T S に感染する危険も増加します。ただ、マダニ類の調査は昨年度から始めたばかりです。今後も調査を継続して、加賀地域や石川県におけるマダニ類の分布の現状を明らかにしたいと考えています。

なお、マダニから身を守るための方法やマダニに咬まれたときの対処方法については、国立感染症研究所 (<https://www.niid.go.jp/niid/ja/sfts/2287-ent/3964-madanitaisaku.html>) や石川県健康推進課 (<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kansen/menu/madani.html>) のホームページを参考にしてください。

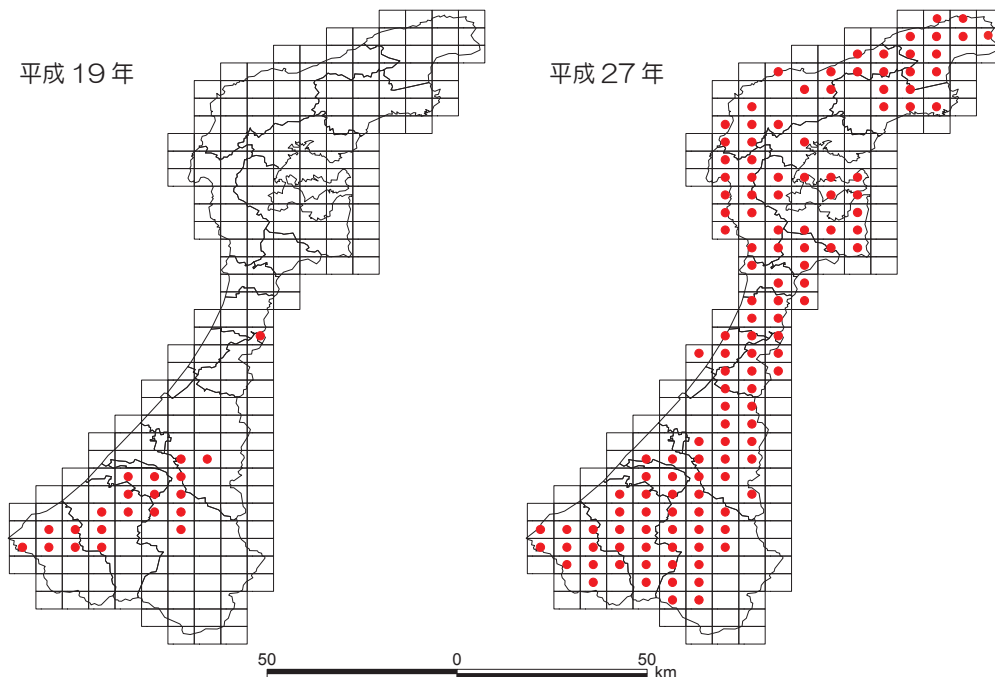


図 2 石川県におけるイノシシの分布拡大

## センターの動き(平成 29 年 8 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日)

- |          |                                     |                 |          |                                       |              |
|----------|-------------------------------------|-----------------|----------|---------------------------------------|--------------|
| 8.2      | 白山ユネスコエコパーク協議会<br>第 31 回WG会議        | (白山市)           | 10.23～24 | 環境省野生生物研修                             | (東京都)        |
| 8.5      | 白山まるごと体験教室「白山麓の森の夜の生き物たち」           | (市ノ瀬)           | 10.24    | 県民白山講座「白山の歴史と楽しみ方」                    | (輪島市)        |
| 8.8      | 白山自動車適正化連絡協議会幹事会<br>中宮温泉薬師祭り        | (本庁舎)<br>(中宮温泉) | 10.25    | JICA課題別研修                             | (中宮)         |
| 8.11     | 県民白山講座「白山の自然・文化を知る」                 | (白山市)           | 10.26    | 全国自然系調査研究機関連絡会議活動事例<br>発表会            | (滋賀県)        |
| 8.19～20  | いしかわの里山里海展                          | (金沢市)           | 11.1     | オキナグサ保護活動                             | (白山市)        |
| 8.23     | オキナグサ保護活動                           | (白山市)           | 11.5     | 市ノ瀬ビジターセンター冬期閉館                       | (市ノ瀬)        |
| 8.25     | 白山市館畑壮年会学習セミナー講演                    | (白山市)           | 11.13    | 白山市はくさん学び舎講座講演                        | (白山市)        |
| 8.30     | 石川県庁インターンシップ                        | (市ノ瀬)           | 11.15    | 白山火山防災学習会                             | (金沢市)        |
| 9.29     | 白山ユネスコエコパーク協議会<br>第 32 回WG会議        | (白山市)           | 11.17    | 平成 29 年度特別天然記念物カモシカ通常調査事業に係る調査会議      | (本庁舎)        |
| 10.3     | 白山自動車適正化連絡協議会臨時総会<br>国立公園シカ情報交換会    | (本庁舎)<br>(本庁舎)  | 11.18    | 中宮展示館冬期閉館<br>ブナオ山観察舎開館                | (中宮)<br>(尾添) |
| 10.4     | 県政出前講座                              | (加賀市)           | 11.22    | 白山ユネスコエコパーク協議会<br>第 17 回幹事会第 33 回WG会議 | (大野市)        |
| 10.7     | 楽しもう!白山麓 days<br>～ 15 「秋の中宮紅葉 days」 | (中宮)            | 11.22    | 石川県高校教育研究会生物部会講演                      | (金沢市)        |
| 10.12～13 | カモシカ全国会議                            | (東京都)           | 11.24    | 第 1 回白山二県合同山岳遭難防止対策連絡会                | (金沢市)        |
|          |                                     |                 | 11.29    | 白山市トミヨ保全対策連絡会                         | (白山市)        |



白山まるごと体験教室「白山麓の森の夜の生き物たち」。灯火採集や夜の森を歩いて、ふだん昼の森ではなかなか観察できない昆虫や小動物を観察しました。



「楽しもう!白山麓 days 秋の中宮紅葉 days」。手作り工作コーナーでは、木の枝や木の実などを使ってオリジナルのアクセサリー作りを楽しんでもらいました。

### たより

今年は白山開山 1300 年にあたることから、白山に多くの登山者が訪れました。本号の表紙では白山室堂ビジターセンター所長の中村真一郎さんに、白山開山 1300 年でにぎわう白山室堂を紹介していただきました。また、当センター職員が、白山登山の魅力とルートを変更して紹介しました。白山に登るルートはいくつもあり、それぞれ特徴があります。次回白山へ登る時には、別のルートから登り、違った白山の自然の魅力に触れてもらえたらと思います。

狩女の会の会長であり、現役猟師でもある長田富士子さんには、捕獲したイノシシやニホンジカを、皮細工やジビエ料理などに活用していることをご紹介いただきました。石川県内でも獣害被害の拡大とともに、こうした捕獲個体の有効活用が必要とされており、女性の視点からの率先した取り組みに期待したいと思います。

さて、そのイノシシによって、石川県内でも分布が広がった可能性のある生き物がいます。最近、話題になることも多いマダニです。今回報告した当センターの調査によれば捕獲したイノシシから高い確率でマダニが発見されています。マダニは危険な感染症を媒介する事があり、それによって死亡したケースもあります。山歩きなどの際には十分ご注意ください。(小川)

はくさん 第 45 巻 第 2 号(通巻 181 号)

発行日 2017 年 11 月 30 日(年 3 回発行)  
印刷所 前田印刷株式会社

編集・発行

石川県白山自然保護センター  
〒920-2326 石川県白山市木滑ヌ4  
TEL.076-255-5321 FAX.076-255-5323  
URL <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hakusan/>  
E-mail [hakusan@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:hakusan@pref.ishikawa.lg.jp)